

# かがわぬいぐるみ病院プロジェクト

代表者 北中 真里奈 (医学部医学科3年)

## 1. 目的と概要

このプロジェクト事業は、保育園、小児病棟、地域の祭りなど、子どもが集まる場で模擬診察や保健教育を実施することにより、子どもたちから医療に対する恐怖心や不安感を取り除き、積極的に治療、予防に取り組む気持ちを持ってもらったり、子どもたちに体の仕組みについて興味を持ってもらったりすることを目的としています。さらには子どもたちから家族や地域に疾病予防の輪、健康づくりの輪を広げていくことを目指します。また学生は、正しい医療知識を身につけ、さらに行動力や発信力を養っていきます。

## 2. 実施期間（実施日）

平成28年4月20日 から 平成29年3月31日まで

## 3. 成果の内容及びその分析・評価等

このプロジェクト事業は、ぬいぐるみを患者に見立て子どもに医師役を演じてもらう「お医者さん体験（模擬診察）」や、紙芝居などの手段で大勢の子どもたちに健康な暮らしの大切さを伝える「保健教育」を実施することが主な活動です。

今年度の活動のなかで新たに実現したこととして、小学生を対象とした夏休みの自由研究講座を行ったこと、幸町キャンパスの児童文化研究会のイベントに参加したこと、三木町役場の会議に参加し地域交流の活性化についての解決案を提出したことなどが挙げられます。

お医者さん体験は、香川大学医学部（10月8日、9日）、徳島文理大学（10月16日）の2大学の大学祭のほか、三木町のクリスマスイベント（12月23日）や「獅子たちの里 三木まんで願。」（10月22日）などの場で体験ブースを設け、実施しました。お医者さん体験では、子どもに白衣を着てもらい、聴診器やシリンジ（針のない注射器）、マスク、レントゲンなど、病院で実際に使用されている医療器具を用いて患者役のぬいぐるみを診察してもらいました。診察を終えると学生は「このぬいぐるみのように風邪をひかないためにはどうすればいいだろう」などと子どもに問いかけ、子ども自身に疾病予防について考えてもらい、「手洗いうがい」や「早寝早起き」を欠かさない生活習慣を実践することを約束しました。今年度は疾病予防だけでなく怪我防止も題材に加え、「廊下は走らない」などの指導も行いました。最後には白衣を着



お医者さん体験の様子

た姿で写真を撮り、手づくりのカードに貼りつけて記念に持ち帰ってもらいました。記念品を持ち帰ってもらうことで、お医者さん体験のことを家庭で話したり後々思い出したりするきっかけになればと考えています。

香川大学医学部祭、「獅子たちの里 三木まんて願。」での実施はいずれも1日あたり約40名の子どもに参加してもらい、会場は盛況でした。一方で徳島文理大学では子どもの参加人数がどちらも10名前後と伸び悩む結果となり、事前のPR不足が反省点として挙がりました。

また、今年度、お医者さん体験の場で保護者を対象に実施したアンケート結果では、49名中44名が「(実施に)とても満足した」5名が「まあまあ満足した」と回答くださり、お医者さん体験は大変好評であることが分かりました。

保健教育の実施としては、保育園訪問(1月9日)や「獅子たちの里 三木まんて願。」(10月22日)の場で手作りペープサート(紙人形劇)を行いました。「アレルギー」をテーマに、アレルギーを持っている食物を食べたらどうなるのか、好き嫌いとの違いについて物語を通して説明しました。また、三木サテライトセミナー(7月29日)では、小学生を対象に手作り人体模型を用いて消化の仕組みを講演しました。簡単な算数や理科のクイズも行うことで、参加者の興味を引き立て、より印象的なセミナーにすることができました。



三木まんて願。ペープサートの様子

さらに、これらの実施の一助とするための活動として、ぬいぐるみ病院の活動に携わる学生が全国から集まるぬいぐるみ総会に参加したり、学生による勉強会を開いたりしました。

8月20日~22日には東京で「ぬいぐるみ総会」が開催され、ぬいぐるみ病院の活動に携わる学生が全国から約60名集まり、香川大学からも3名の学生が参加しました。ぬいぐるみ総会では、各大学の活動内容を紹介しあったり、保育園を訪問して実施をしたりと非常に多彩な内容が盛り込まれていました。

活動紹介の時間には、各大学が独自に工夫している点を発表しあい、さらには実際に使っている問診カルテや診察セットなどの小道具も持ち寄り、多くの大学のユニークなアイデアに触れる時間となりました。香川大学からは、手作り人体模型や生活習慣クイズなど豊富な保健教育教材を紹介しました。

最終日には東京都内の保育園を訪問して、模擬診察と紙芝居を用いた保健教育の実施を行う予定だったのですが、悪天候による交通機関の不通が懸念されたことで香川大学のメンバーは参加することができませんでした。しかし、実施のための準備や予行練習に参加することで他大学の実施への取り組み方を感じ取ることができ、大変勉強になりました。



ぬいぐるみ総会 香川大学のブース

全3日間のプログラムを通して、単なる情報交換にとどまらず、ぬいぐるみ病院の活動を普段とは異なる角度から見つめることができたように思います。

5月22日に実施した勉強会では、幸町キャンパスの公認サークル「児童文化研究会」のイベントに参加し、子どもたちへの接し方を学びました。危険なもの(ハサミなど)の取り扱いの教え方や大人数に対するときの話し方など、歴史の浅いかがわぬいぐるみ病院のメンバーがまだまだ不慣れな点をたくさん教わりました。また、ここで学んだことをより定着させるため、次年度以降も紙芝居や劇での発生方法や話し方についての勉強会を継続する予定です。

以上のような活動を取り組んできましたが、その背景には構成メンバー、特に新入生の存在がありません。今年度の活動開始に先立って、医学部医学科新入生合宿研修(4月9日、10日)の場で、香大生の夢チャレンジプロジェクトの一例としてかがわぬいぐるみ病院の活動紹介をさせて頂きました。その結果、今年度は医学部1年生5名を含む6名の新規メンバーに恵まれました。多くの新入生に加わってもらったことは、かがわぬいぐるみ病院が次年度以降も活発に活動を継続していくという点でたいへん心強いことだと考えております。

#### 4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

このプロジェクト事業により、お医者さん体験や保健教育を実施することで、子どもたちから医療に対する恐怖心や不安感を取り除き、積極的に治療、予防に取り組む気持ちを持ってもらうことができました。実際に聴診器などの診療器具を使ってもらったことが、体の仕組みについて興味を持ってもらうことにもつながったと思います。子どもたちのなかには、1日の活動のなかで何度もお医者さん体験のブースを訪れる子や学祭と「まんで願。」両方の実施に参加した子も見られ、医療に大きな関心を持ってくれたと手応えを感じました。

また、今年度はメンバー3名が三木町役場の「百眼百考会議」に参加しました。ここでは地域の子どもの高齢者が参加できるイベントが三木町内で頻繁に行われているのにもかかわらず、その認知度が低いことをテーマに解決策を考えました。その結果、住民が目にしやすい場所(スーパー、駅など)にポスターやチラシを置くこととなりました。この活動を通して、子どもたちが健やかに暮らせる地域社会の実現に一步踏み出せたと感じています。

#### 5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

かがわぬいぐるみ病院に携わった学生は、お医者さん体験や保健教育の活動を通して、子どもにより効果的に伝えるにはどのようにすればよいかを考えてきました。また、ぬいぐるみ病院の活動に携わる全国各地の学生や香川県内の医療系学生と接することで、情報収集や情報発信の経験を積むこともできました。子どもたちに直接はたらきかけたことはもちろんですが、全国や地域社会に関わりをもったことは、今後の学生生活、医療従事者としての生活の財産になる経験であったと思います。

#### 6. 反省点・今後の抱負(計画)・感想等

反省点として、9月から11月にかけての一定期間にお医者さん体験の実施が集中してしまったことが挙げられます。この時期は香川大学医学部祭が開催された時期であり、また実施ごとの間隔がせまかったこともあり、各実施の準備が直前になってしまったり、実施ごとの反省会が十分にできなかった点も改善の必要があると考えています。

今後は、地域社会との関わりを維持していき、保育園児や小学生を対象とした実施を増やしていくなど多様な活動を展開していきたいと考えています。次年度以降に活動をつなげていくための一つの取り組みとして、活動をさせていただける保育園を新たに見つけ連絡をとっているところです。

かがわぬいぐるみ病院は2014年に結成して以来、およそ3年間にわたり活動をしてきました。3年目となる今年度は昨年度までに比して、自らの活動の幅を大きく広げることができたと思います。それでも実施の多い時期にはそれを実践しきれない場面もありました。次年度以降も、従来の活動に磨きをかけつつ、新たに取り組めることにも積極的に挑戦していく所存です。



## 7. 実施メンバー

代表者	北中 真里奈	(医学部3年)			
構成員	田川 涼葉	(医学部6年)	竹内 満理	(医学部6年)	
	樋渡 健悟	(医学部6年)	田畑 諒	(医学部5年)	
	高島 唯	(医学部5年)	苅田 咲子	(医学部4年)	
	酒井 善紀	(医学部4年)	藤澤 美奈子	(医学部4年)	
	佐藤 凜彩	(医学部3年)	石井 宙生	(医学部2年)	
	木村 佳代	(医学部2年)	辻本 虹歩	(医学部2年)	
	徳田 匡紀	(医学部2年)	板東 里佳	(医学部2年)	
	渡邊 朱里	(医学部2年)	伊計 かおり	(医学部1年)	
	釜田 菜那	(医学部1年)	瀬戸 要	(医学部1年)	
	永野 宏奈	(医学部1年)	葉久 鈴菜	(医学部1年)	